

「日本全国 唄 仲間」

博多屋・本店

第8章



博多屋・本店 人生渡し舟

メンバー全員での営業活動、勿論まだまだ専属のマネージャーや営業スタッフなど持たない「博多屋・本店」にも、出演の依頼や問い合わせを頂くことが増えてきました。

催しの趣旨、日付や会場場所、現地入りの時間、リハーサル／本番ま

での流れ…と主催される担当者様と打合せの中で、双方決まっ
て頭を痛めるのがメンバーの頭数なのです。市内で依頼される
舞台の大半には、24名中、香川県善通寺のユキコさん・大阪府
河内長野のナルミさんとアカリさん・千葉県八千代のマコトさ
ん・栃木県小山のミノリンさんら5名の合流が難しく、それ
でも19名の「大所帯」。楽屋の確保も然ることながら何と
も、そのマイクの数と音響バランス、照明や立ち位置のステ
ジセッティングなのです。そんな中、これまでも沢山お声を
かけて頂き、大勢の皆さんにお逢いすることが出来、…一応に、
それら一つ一つのステージを心を込めて歌い届けることができ
たのです。専属レコード会社（メロディーレコーズ）から、デ
ビュー作『雨のれん』のCM『人生渡し舟』をメイン曲に変え
ての発売決定を知らされたのも力を合わせ、ひとつになって頑
張る「博多屋・本店」へのご褒美なのかも知れません。12月19
日発売で新たな命を持った『人生渡し舟』を先頭に、又、新た
な年を、全力で走り始めるのです。

YOKOHAMA・本店

第1章

はじめまして、「月刊カラオケONGAKU」読者の皆様。
今月から「YOKOHAMA屋」の活動やメンバーの日常な
どご紹介できる事になりましたので何卒宜しくお
願いします。

さて私たちは、作詞・作曲家たきのえいじ先生の
もとに集結した平均年齢60歳女性23名のユニットで
「博多屋・本店」「山科屋」に続き、2012年10
月17日にメロディーレコーズから『女達のバラード』
(YZME-15012)でデビュー致しました。

たきの先生の口癖
「大きな可能性」を信
じてこれからの人生を
楽しむために日夜奮闘
努力の真つ最中ですの
で応援・よろしくお願
い申し上げます。



女達のバラード
C/W 横浜行進曲

YOKOHAMA屋